

東北トランスレーショナルリサーチ拠点形成ネットワーク

第1回実務者会議 議事録

日 時：2012年10月1日 13時～15時

場 所：東北大学病院 臨床試験推進センター3F ABUKUMA

内 容

- 1、 東北トランスレーショナルリサーチ拠点形成ネットワーク（以降 TTN）実務者会議の開会に先立ち、東北大学病院長 下瀬川徹先生より挨拶があった。

- 2、 東北大学病院 臨床試験推進センターの紹介
臨床試験推進センター 副センター長 青木正志先生
 - (1) 本年4月より、旧 TR センター（大学本部に所属）と治験センター（病院に所属）が統合され、病院所属の臨床試験推進センターとして体制が整備された。
 - ・体制強化に伴い、専門人材のリクルートを行い専任化が進んだ。
 - ・早期探索的臨床試験の体制強化のため、Phase1 施設である関野臨床薬理クリニックとの提携を行った。
 - ・東北大学内の各部局間で、連携を強化するために「メディカルサイエンス実用化推進委員会」が立ち上がり活動を開始した。
 - ・今後臨床試験のライセンス制度を導入し、臨床試験を実施する医師はライセンスを取得する必要がある。また、e-learning を活用し、TTN での人材育成の一環として TTN での利用できる環境を整える。
 - ・文科省 橋渡し事業がⅡ期目に入り、本年度より「橋渡し研究加速ネットワークプログラム」が開始された。
 - (2) 臨床試験推進センターの各部門より、部門紹介がなされた。

| | |
|----------------|---------|
| ・教育部門 | 青木正志先生 |
| ・シーズ探索・知財創出部門 | 黒川良望先生 |
| ・プロトコール作成支援部門 | 高野忠夫先生 |
| ・開発推進部門 | 池田浩治先生 |
| ・統計・データ管理部門 | 佐々木由香先生 |
| ・産学連携・ネットワーク部門 | 藤原義明 |

- 3、 講演
演題 「東北地域に期待するネットワーク」
演者 独立行政法人 国立病院機構仙台医療センター
副薬剤科長 水沼周市先生
 - ・国立病院機構のご紹介

- ・ネットワークに求められる機能
- ・国立病院機構 治験ネットワークの活動状況
- ・その他

4、 今後のネットワーク構築について

産学連携・ネットワーク部門 藤原義明

- ・主な治験ネットワークの形態と代表的な地域ネットワークの紹介があり、西高東低の傾向と、活動中の3つのネットワークが示された。
- ・「臨床研究・治験活性化5か年計画2012」から、今後のTTN運営に重要な項目の説明があった。
- ・第二期TTN構想。7月～8月にかけて、6大学に訪問した際の資料が示された。
- ・(案)TTN 実務者会議の役割及びネットワーク構築におけるポイントとして3点の説明があった。

5、 今後のTTN実務者会議について

- ・各施設の治験実績を集積する
⇒次回報告
- ・TTNの特徴について議論する（医療機器等）
- ・メーリングリストを利用し、実務者間のコミュニケーション Tool として活用する
⇒早々に対応予定
- ・3か月に1度の割合で、次回は12月に仙台で開催
⇒12月5日13時～開催が決まる

以上